

# 輸送経済

THE YUSO-KEIZAI

第2842号 昭和24年4月23日 (第三種郵便物認可)

4/21

平成21年  
(2009)  
(火曜日)  
週刊

## 連携強化で事業拡大

### 名鉄 運輸 7社で東京事務所開設



米原 浩一社長

名鉄運輸(本社・名古屋市、米原浩一社長)は十六日、東京営業部を移転し、名古屋鉄道グループ七社が参加する「名鉄・運輸グループ東京オフィス」を開設した。グループ共同の営業拠点を設けるのは初めて。

グループ各社の特色とノウハウを集約。首都圏の荷主に対して共同営業を行い、グループの営業力を強化する。

全国ネットを生かし、地方での物流も提案。主力の特積み事業とSPL

(サードパーティー・ロジスティクス)事業の拡大を目指す。

住所は東京都千代田区内神田二六ノ一若松ビル二階。参加会社は名鉄運輸、信州名鉄運輸、四国名鉄運輸、名鉄ゴ

ールデン航空、東北名鉄運輸、メイテックム、名鉄引越サービス。計十一人の社員が常駐する。代表者には花房伸介名鉄運輸東京営業部長が就任した。

米原名鉄運輸社長は「全国展開する荷主は、東京で事業者の選考会を開くことが多い。グループ各社の営業担当を集め、情報を一本化することで営業を強化する。各社の連携を高め、より最適なサービスを提案してまいります。」